

# 《オランウータンと熱帯雨林の会》第2回 講演会

テーマ

## オランウータンと熱帯雨林を残すためには

### Part 2 —最新！ 現地調査の報告を交えて—

6月14日の第1回設立記念講演会では、皆様から、熱帯雨林をめぐる現況を知らなかった、もっと知りたいというご意見が多く、引き続き第2回目の講演会を開催することになりました。今回は、鈴木先生が現地から帰国直後の時期になりますので、最新の現地のニュースを加えてお話しいただきます。どうぞ、お近くの皆様もお誘いの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

日時：9月20日（土）14:00~16:00

場所：東京大学生産技術研究所 D棟 大セミナー室（Dw-601）

東京都目黒区駒場4丁目6番1号

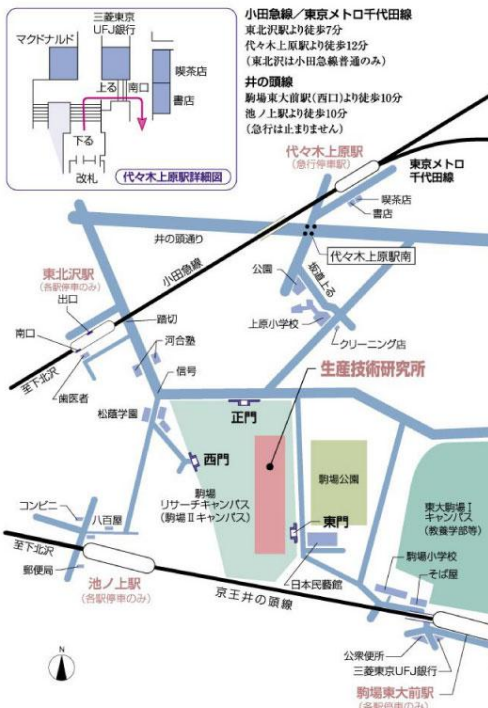
地下鉄千代田線・小田急線代々木上原駅下車，約900m

小田急線東北沢駅下車，約500m

京王井の頭線駒場東大前駅下車，約700m

京王井の頭線池の上駅下車，約600m

定員：100名（参加希望者は [mof.orangutan@gmail.com](mailto:mof.orangutan@gmail.com) までお申込みください）



講師：オランウータンと熱帯雨林の会 理事長 鈴木 晃

- 講演者は1983年以来、インドネシア、ボルネオ島で野生オランウータンの継続的研究に従事してきた鈴木晃氏。ここ20数年来、「オランウータンと熱帯雨林」をテーマに取り組んでおり、1993年からは「日本・インドネシア・オランウータン保護調査委員会」を両国の研究者らによって組織し、現地住民らと協力して森林の苦難な状況に対応すると共に、日本国内での啓発普及活動にも取り組んでいます。
- インドネシアでの研究開始25年目にあたる本年、より具体的に課題に取り組み、現今の苦難な状況を改善していくためにも、新たに「オランウータンと熱帯雨林の会」を設立、関係者のみなさまとの協力のもと法人化していくことになりました。オランウータンの生存を支え、その生息地である熱帯雨林をどのような努力をしたら残していけるかを語りたいと思います。
- 今後、オランウータンと熱帯雨林の諸問題について、支援・一般会員様向けに、鈴木先生の講演をセミナー形式でお届けするシリーズ企画も準備しております。

主催：オランウータンと熱帯雨林の会(MOF)

日本・インドネシア・オランウータン保護調査委員会

お問合せ：オランウータンと熱帯雨林の会 事務局

〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-23 富井ビル2F

TEL：03-5363-0170 FAX：03-3353-8521

E-Mail：[mof.orangutan@gmail.com](mailto:mof.orangutan@gmail.com)